



平成30年12月3日(月)岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
統計課	企画分析係	清水尚仁	内線 2083 直通 058-272-8184 FAX 058-271-5720

## 岐阜県立岐山高等学校で統計課職員が出前授業を実施します

県では、統計に慣れ親しむ機会を提供するため、「データ活用講座」を実施しています。この度、岐阜県立岐山高等学校において、出前授業を下記のとおり実施します。

授業は、生徒が統計に慣れ親しみ、データ活用の実践やその応用を学ぶことを目的として行うものです。統計課の職員が仕事の知識・経験を活かし、データを適正に活用する方法やデータ分析のコツなどを分かりやすく解説します。

### 記

#### 1 開催内容

- 日 時 平成30年12月10日(月)  
6時間目 14時00分～14時50分  
7時間目 15時00分～15時50分
- 会 場 岐阜県立岐山高等学校(校長:園部 栄子)  
多目的ホール  
住所:岐阜市長良小山田2587番地1  
電話:058-231-2905
- 参加者 1年生普通科の皆さん 280名
- 講師 統計課 課長補佐兼係長 清水尚仁、主事 河合佳澄
- 主な内容  
岐山高等学校において「探究の時間」(総合的な学習の時間)に行われる「アンケート(統計)調査」の導入として、アンケート調査の方法を紹介します。
- アンケート調査のコツを知る
  - ・統計的探究プロセス「PPDACサイクル」による課題解決の流れに沿って、課題の設定、データ収集、データ分析など、各ステップにおけるコツを解説します。

## 2 データ活用講座の趣旨等

- 県では、学習指導要領に統計の内容が盛り込まれたこと（小学校は平成 23 年、中学校は平成 24 年から完全移行）を契機に、統計の普及啓発に関する重点的な取組として、より統計に慣れ親しむ機会を提供するため、平成 23 年度から「データ活用講座」をスタートしました。
- 講座は、県内の小中学校等へ統計課職員が出向いて、データ分析のノウハウやコツ、データから見たふるさと岐阜県の現状や特徴、じまん等について、グラフ等を用いながら分かりやすく解説しています。

<これまでの実績>

平成 23 年度 9 校	(小学校 1 中学校 5 高校 1 大学 2)	延べ約 900 名
平成 24 年度 12 校	(小学校 2 中学校 9 大学 1)	延べ約 1,000 名
平成 25 年度 17 校	(小学校 4 中学校 11 大学 2)	延べ約 1,500 名
平成 26 年度 21 校	(小学校 13 中学校 5 大学 3)	延べ約 1,500 名
平成 27 年度 10 校	(小学校 4 中学校 3 高校 1 大学 2)	延べ約 400 名
平成 28 年度 13 校	(小学校 9 中学校 3 高校 1)	延べ約 550 名
平成 29 年度 15 校	(小学校 9 中学校 4 高校 2)	延べ約 600 名
平成 30 年度 9 校	(小学校 3 中学校 2 高校 4)	延べ約 480 名

- この出前授業の取組みは、平成 24 年度、一般社団法人日本統計学会から「日本統計学会統計教育賞」を受賞しました。（日本統計学会が地方自治体を表彰するのは岐阜県が初めて）

## 3 取材依頼・当日問合せ先

取材にあたっては、前日までに次の担当者へ連絡をお願いします。

県立岐山高等学校 教諭 たかはし 高橋 じゅんじ 淳司 (TEL 058-231-2905)